



2026年1月発行  
社会福祉法人 ありのまま舎  
(障害者自立企画)

発行責任者 白江 浩  
編集 佐藤 環

〒982-8544

仙台市太白区西多賀4丁目19-1

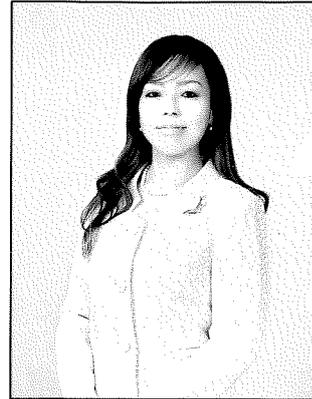
TEL022(243)1300

<http://www.arinomama.or.jp>

E-mail [houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp](mailto:houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp)

## 2026年を迎えて

ありのまま自立大賞選考委員長 瑤子女王殿下



新年明けまして、おめでとう  
ございます。

毎年会報である【自立】の新年号は、私が書かせて頂いておりますので、皆さまご存じだと思っておりますが、一応？改めて？寛仁親王の次女の瑤子でございます。

皆さま、無事に2026年を迎えていらっしゃるでしょうか？自分も含めまして、今この会報を書いている時点では、まだ新年を迎えるにはバタバタしていたり、様々な事柄を決めなければいけなかったり、新しく物事を考えていくことなども様々あり、元気に新年を迎えられています！とは自信を持って言えるような状態ではなく、この会報が届く頃には、一連の新年行事等々が終わっ

て、疲れきっている状態かもしれないので、何とも言いづらいですが、しっかりと頭も身体も切り替えられて、去年に出来る限り悔いを残さないで、新年であるこの2026年を迎えられていることを願っています。

この会報を書かせて頂いているときは、ちよつと気圧の変化が激しく、寒かったり雨が降っていて少し気温としては温かくなったり、又寒くなったりを繰り返しているような日々です。又12月ということもあり、クリスマス仕様の絵が書かれている袋を持っている方々が、沢山街中を歩いていらつしやったり、どこもそうだとは思いますが、イルミネーションも色々なところにあって、その様子を写真や動画に納めている方々も沢山いらつしやいます。そんな時期かあとと思っておりますが、すぐそこには新年が控えているので、この会報を書いたことをきっかけに、ギアを上げようと思っております。

皆さまは、今年2026年は、どのような目標やイメージを持って、過ごされていらつしやいます

か？私は、毎年思っているわけではないですが、昨年は何故か一年が過ぎるのが、今までで一番早く感じたように思ったものですが、今年も、目標もそうですが、より一日一日を大切にしてお仕事をするつもりですが、公私ともに新しい試みであってもネガティブには捉えず、必ず一歩は踏み出して、周りからみたら少しだけと思われたとしても、しっかりと地に足をつけて改めて行動していこうと思っておりますし、それがふとした時に積み重なって大きなものになっていると信じ、過ごしていこうと思っております。皆さまにとりまして、悔いのない、そして一番は少しでも多くの笑顔がある年となりますように。



# 新年のご挨拶

宮城県知事 村井 嘉浩



めでたいに深く敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。

明けましておめでとうござい  
ます。新しい年を迎えるに当  
り、県民の皆様御健勝と御多幸  
を心からお祈り申し上げます。

社会福祉法人ありのまま舎の  
皆様におかれましては、日頃より  
障害や難病を抱えるお一人お一  
人の思いに寄り添いながら、ニ  
ーズに沿ったサービスの提供に努

めていただいていることに深く  
敬意を表しますとともに、心よ  
り感謝申し上げます。

昨秋に行われた知事選挙の結  
果、引き続き県政運営を担わせて  
いただくことになりました。6期  
目という県政史上初めてとなる  
重責を前に身の引き締まる思い  
を新たにしたいところであり、謙  
虚な気持ちをお忘れず、これまで以上  
に現場に足を運んで、県民の皆様  
との対話を重ねながら、様々な課  
題の解決に全力でまい進する所  
存であります。

# 新年のご挨拶

仙台市長 郡 和子



明けましておめでとうござい  
ます。年頭にあたり、皆様のご  
健勝とご多幸を心よりお祈り申  
し上げます。

社会福祉法人ありのまま舎に  
おかれましては、重度の障害や  
難病という困難を抱える方々の  
暮らしに寄り添い、利用者お一  
人おひとりの思いを尊重し、安

心して生活できる環境づくりに  
尽力していただけることに、また、  
地域との交流や障害理解の啓発  
にも積極的に取組まれているこ  
とに、深く敬意を表します。

は、一定の基準を満たす社会福  
祉施設等を「指定福祉避難所」  
として位置づける取組みを開始  
しており、難病ホスピスケア太  
白ありのまま舎には、いち早く  
指定をお受けいただきましたこ  
と、この場をお借りして感謝申  
し上げます。要配慮者の安全確  
保や避難生活の質的向上と、誰  
もが安心して暮らせる地域づく  
りを進めるため、引き続きあり  
のまま舎の皆様のお力添えを賜  
りますようよろしくお願いいた  
します。

障害福祉を取り巻く環境は  
日々変化しておりますが、本市  
では引き続き、障害のある方が  
地域で自らの意思を大切にしな  
がら、自分らしく生きることが  
できる環境づくりを進めるため  
「仙台市障害者保健福祉計画」  
「仙台市障害福祉計画」「仙台市  
障害児福祉計画」に基づき、地  
域生活支援の充実、市民の皆さ  
まへの理解啓発など、多様性を  
尊重し合う共生社会の実現に向  
けた施策を推進してまいりま  
す。



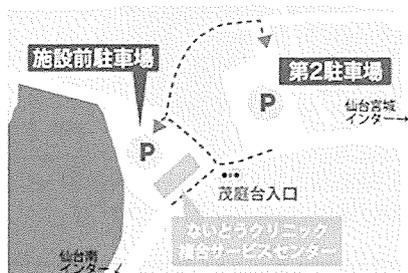
れ、秋篠宮皇嗣妃両殿下に御臨  
席を賜りました。若い世代の皆様  
が、森を守り育てる取組や命を支  
える活動に関心をもち、積極的に  
関わる姿は未来への大きな希望  
であり、これらの大会を通じて、  
東日本大震災からまもなく15年  
となる宮城の姿を発信すること  
ができました。今後も被災地の実  
情に応じたきめ細かなサポート  
を継続し、県民の皆様は復興を  
感じていただけるよう、取り組ん  
でまいります。

ン」に基づき「障害を理由とする  
差別の解消」「雇用・就労等の促  
進による経済的自立」「自らが望  
む地域・場所で暮らせるための環  
境整備・人材育成」の3つを重点  
施策として、各種課題の解決に向  
けた取組を推進してまいります。  
今後とも、貴法人をはじめ、市  
町村や関係団体等と連携しなが  
ら、障害の有無にかかわらず誰も  
が生きがいを持って生活を送る  
ことができる共生社会の実現に  
向け、障害福祉施策の推進に努  
めてまいりますので、一層の御理解  
と御協力をお願い申し上げます。

## 医療法人社団静実会

【法人理念】「やさしさと気配りをもって、赤ちゃんからお年寄りまでを診る地域の家庭医を目指します。」を念頭に  
「住み慣れた町で、なじみの関係を大切にその人らしく自由に生活していただく」を推進します。

- 地域連携室 TEL: 022-796-6590 FAX: 022-796-6538
- ないとうクリニック (内科・小児科・リハビリテーション科・訪問診療・通所リハビリ)  
TEL: 022-281-5490 FAX: 022-281-5491 (ないとうクリニック)  
TEL: 022-796-6943 FAX: 022-796-6944 (通所リハビリ)
- ないとうクリニック訪問看護ステーション  
TEL: 022-796-9320 FAX: 022-796-9321
- かがやき TEL: 022-796-6957 FAX: 022-796-6958
- ないとうクリニック居宅介護支援事業所  
TEL: 022-796-1871 FAX: 022-796-1872



新年のご挨拶

亘理町長 山田 周伸



新年あけましておめでとうございませう。

年頭にあたり、皆様には輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。日頃より障がいのある方々へ寄り添い、質の高い支援をいたしている社会福祉法人ありのま

新年のご挨拶

社会福祉法人ありのまま舎

理事長

白江 浩



2026年の初頭にあたりご挨拶を申し上げます。みんなが新たな気持ちで前向きに歩むことができ、「幸せな時間を積み重ねる」ことが今年の（いや毎年の）目標です。いろいろな課題、やらなければならぬことはたくさんありますが、何のために行うのか、と言えば目標を達成

ま舎の皆様、そして地域生活支援拠点施設の開設から6年を迎え、本町の障がい福祉を力強く支えてくださっている亘理ありのまま舎の皆様には、心より感謝申し上げます。

昨年は、町制施行70周年の節目を迎え、「キャッチフレーズ」で「つと亘理、未来にわたり」を掲げ、先人の功績を称えつつ、町民の皆様とともに力を結集して亘理の発展をめざす決意を新たにいたしました。

さて、本町を取り巻く社会情勢は、国際的な原材料価格の上

昇や物価高が続く中、人口動態の変化やデジタル化の進展、頻発する自然災害など、多様かつ難題が山積しております。

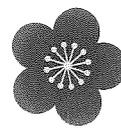
これらの課題に対処するため、本年4月から、今後10年間のまちづくりの道しるべとなる「第6次亘理町総合発展計画」のスタートを予定しております。あわせて、本年は亘理町障がい者プランの策定時期にもあたり、障がいのある町民の皆様のご意見を伺いながら、計画を策定してまいります。障がいのある方々の生活の安心・安定を第一に、福祉行政の推進に努めてまいりますので、引き続きありのまま舎の皆様

するためと、シンプルに考えるようにしています。人手不足や予算不足で、目指したことが思うようにできない、と嘆くことがあります。ICTを活用し、効率化（国は生産性向上と言います）を進めるのも、「幸せになるため」ですが、行き過ぎて何のための効率化が見えなくなる、ことがあり本末転倒にならないよう気をつけねばなりません。

来年度2026年度から、「入所施設の入居者にどこで誰とどのように暮らすのか」を、しっかりと確認し、ご本人の意向に従った支援を行うことが義務付けられます。当たり前ですが、改めて義務付けられます。これまでも様々な場面、タイミングでご本人の意思確認は行われてきました。各施設・事業者間でやり方も、タイミングも確認する人も様々で、記録もなかったりしました。それをある程度しっかりルールを定め、記録し、意思が確認しづらい場合の対応についても、一定のルール、進め方を明確にし、あくまでご本人の意思決定による支援を徹底しようとするものです。これまでのやり方、方法を見直し検証し、今までの以上に誰もが幸せを身近に感じられるように

のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。令和8年の年頭のご挨拶とさせていただきます。どうぞ本年もよろしくお願ひ申し上げます。



なればと願います。

法人としては40周年を迎えます。今後記念式典等について、日程を含め詳細を詰めていく事になります。皆様へのご案内もそれに沿って行って参りますが、その際はよろしくお願ひします。それに合わせて、原点を直視することが大切だと思えます。文字や映像を通して、ありのまま運動の思いを伝えて参りました。これまでの出版物、映像をこの機会に改めて見直し、目標が達成できるようにしたいと思ひます。引き続き、ご指導、ご協力をお願い致します。

在宅介護を応援します!!

ケーアイ調剤薬局

〒982-0031 仙台市太白区泉崎1丁目34-16

Tel・Fax 022-743-3161

### 新年のご挨拶

ホームケア仙台ありのまま舎リビ  
ンセンターホーム長 佐藤 環

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年入居者の方はコロナウイルスやインフルエンザに感染する方はなく過ごすことができました。

昨年は新しい入居者が入居されました。新たに通所を始めた方、訪問診療を開始された方もおられました。新たな出会いとつながりが持てた年でした。

今年も引き続き入居者の方々と共に体調管理に努めながら、それぞれがやりたいことを実現することができるよう、ひとりひとりの思いに寄り添い対応していきたいと思えます。

自立ホームは今年で開所40年を迎えます。民間初の福祉ホームからスタートし、現在はグループホームとして運営しています。グループホームにおいてサビの透明性や質の確保が大きな課題になっています。今後も様々な取組が求められています。現状の運営を見直しながら、新しく取り入れられることは積極的に検討し、自立ホーム運営の安定と質の確保、そして入居者と働きを行うスタッフと共に心穏やかに過ごしていただける場所を作ってきたと思えます。本年もよろしくお願いたします。

### 新年のご挨拶

仙台市基幹相談支援センター  
センター長 佐々木 晃

あけましておめでとうござい  
ます。昨年を振り返ってみますと、個人的には初めてのことがばかりで、周りの職員に迷惑をかけたながら走り切った一年でした。という  
のも現職場に異動したというこ  
とと、当センターが令和6年10  
月からの委託事業だったため、一  
年を通しての活動が初年度だっ  
たからです。基幹相談支援センタ  
ーの勤務経験はありましたが、仙  
台市の基幹相談支援センターの  
委託業務内容は、特徴的であり、  
事業の目的や手法などを常にセ  
ンター内で話し合いながら、手探  
りで行ってきたという状況でし  
た。しかし、10カ月が過ぎ、少  
ずつ仙台市内の相談支援事業所  
にも顔を知っていただき、障害者  
自立支援協議会などにも声をか  
けていただき、お役に立てる機会  
が増えてきたのではないかと感  
じています。

今年、さらに積極的に仙台市  
内の相談支援事業所や行政とか  
かわりながら、様々な事業に取り  
組み、基幹センターとして、仙台  
市内の相談支援事業に参画して  
まいりたいと考えております。

本年もよろしくお願いたします。

### 新年のご挨拶

サポートケア仙台ありのまま舎  
相談支援専門員 相澤誠一

謹んで新年のご挨拶を申し上げ  
ます。旧年中は多くの皆様か  
らのご支援・指導を賜り深く感  
謝申し上げます。

2026年の干支は十千の  
「丙」と十二支の「午」が組み  
合わさった「丙午」だそうです。

「丙」は火を意味して、明るく、  
行動的な意味があるそうです。  
また、「午」も火を意味してい  
ていることから、「丙午」はよ  
り強い力、情熱や改革等を意味  
するそうです。干支の意味する  
ことはあまり縁のない私です  
が、この機会にあやかっして少  
しでも強く前進していけるよう  
に業務に取り組んでいきたいと思  
っております。

普段携わっている、ありのま  
ま舎のそれぞれの事業所に入  
居・ご利用頂いている方々や地  
域で過ごしの方々が様が「よ  
り」安心して福祉サービスをご  
利用頂けるように、自分自身少  
しずつ着実にアップグレードして  
より良い支援が出来るように努  
めていきたいと思えます。

本年もどうぞ宜しくお願  
いたします。



### 新年のご挨拶

難病ホスピスケア  
太白ありのまま舎  
事務局長 嶺岸 智

謹んで新年のご挨拶を申し上げ  
ます。旧年中は多くの皆様方  
からのご支援・指導を賜り深く  
感謝申し上げます。

昨年は2月にミャンマーから  
特定技能人材2名を受入れ、3  
月にラオスから留学生2名の受  
入れを行ない、外国人の貴重な  
人材が合計6名になり、新たな仲  
間と共に一緒に取り組んでいる  
ところです。また昨年12月に青  
森県沖でマグニチュード7.6  
の地震があり、その後には後発地  
震注意情報も出されるなど、自  
然災害の怖さをより身近に感じ  
た年でした。

その一方でコロナ禍以来中止  
していた宗幸さんコンサートをさ  
とう宗幸さん、さとう音楽事務  
所の皆様のご厚意・協力のもと  
6年ぶりに開催することができ  
ました。感染症への対策もあり  
ご案内も制限をかけた中での開  
催でしたが、入居者やご家族の  
方などの楽しそうな笑顔なども  
見られ、楽しい貴重な時間とな  
りました。改めてさとう宗幸さ  
ん、さとう音楽事務所の皆様へ  
感謝申し上げます。

今年も引き続き入居者・利用  
者・ご家族にも寄り添いながら  
笑顔忘れず健康で楽しく充実

した生活と活動ができるよう、  
皆様のお力添えを得ながら職員  
皆で一つ一つ取り組んでいき  
たいと思えます。又さらに職員も  
健康で充実した生活が送れるよ  
う一緒に歩んで行ければと思  
います。

本年もどうぞよろしくお願  
い申し上げます。

### 書損じはがき 未使用切手

集めています。



◆書き損じはがきは郵便局で  
新しいはがきと交換して使  
用します。

◆未使用切手は郵便物の送付  
に活用しています。少額の  
切手を組み合わせて大変助  
かっています。

◆ご協力をよろしくお願  
いたします。

### 【問い合わせ先】

ありのまま舎事務局  
電話0222(243) 1300



新年のご挨拶  
チャイルドケア山台ありのまま舎  
保育園 園長 春日麻里

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は多くの皆様方からのご支援ご指導を賜り深く感謝申し上げます。

年末年始はご家族で楽しい思い出ができましたでしょうか。休み明けの子どもたちは少し寂しそうですがご家族で過ごし満たされた様子が伺えます。

今年も「飛躍」「前進」の象徴とされ、力強く駆け抜ける馬のごとく、成長や前向きに進む力を表す年とされています。

子どもたちも今年はいくんと成長がみられる年齢です。自我が芽生え、イヤイヤがさらに強くなることもあり、お母さんお父さんもちよっぴり悩むこともあるでしょう。でもそれは子どもの成長において、とても大切な過程です。イヤイヤしちゃうこともあるかと思いますが、一呼吸おいて、お話を聞いてみましょう。イヤイヤの中には子どもなりの主張があり、そこをお話をして折り合いをつけて過ごすことが、その後の健全やかな成長に繋がっていきます。私たちも一緒に成長を見守っていきます。

本年もよろしくお願ひいたします。

新年のご挨拶  
サポートケア名取ありのまま舎  
センター長 熊谷経子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

相談支援の分野では専門性の高い相談支援専門員の人材確保と育成が大きな課題となっております。名取市においても同様であり、これまでこの課題を重要な地域課題として捉え、自立支援協議会等にて積極的に情報発信してまいりました。

その取り組みが実を結び、この度、ある大学の先生から「相談支援専門員の仕事」について、授業で学生に直接語る講義の機会を頂戴することができました。

これは、地域課題への深いご理解をいただいた結果であり、心より感謝申し上げます。

また同時に、今回の経験を通じて、「発信することの大切さ」を再認識いたしました。発信し続けることは、課題解決のための「機会」に変える力を持っています。

次世代を担う学生の皆様にこの仕事の魅力とやりがいを知っていただくことは、地域の相談支援体制を持続的に提供していくための私たちの重要な役割とも感じています。

本年も、変わらぬご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶  
難病ホスピスケア  
亘理ありのまま舎  
センター長 金子 仁

新年明けましておめでとございます。病ホスピスケア亘理ありのまま舎は、2019年3月の開所から7年目を迎えました。

現在は生活介護（日中のサービス）十施設入所支援（夜間のサービス）による入所、生活介護の通所、短期入所の3つのサービスを主にご利用を頂いております。

昨年は難病の入居者の方の退居がありました。医療体制の充実した施設への転居された方、体調を崩されてご家族、看護師共連絡を取りながら対応してまいりましたが急変されて、救急搬送を行いました。

現在24時間体制での看護師の配置は難しい状況ですが、今後は入居者・利用者の方が安心して過ごせる体制について、ご家族、医療機関とも連携の下、考えていく必要性を感じました。

施設の名称にあるホスピスケアは非常に広い意味があります。が、ホスピスの語源の一つ「その方らしく生活出来る場所」としてお一人お一人の入居者、利用者に対してどう接していくのが問われています。

新たな年にあたり、人員不足の中ではありますが、スタッフ一人一人がホスピスケアの意味を問いつつ関わり、歩んで行きたいと思えます。

新年明けましておめでとございます。

新年のご挨拶  
サポートケア亘理ありのまま舎  
基幹相談支援センター  
センター長 馬場美和

謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は当センターの事業運営に際し、多大なるご理解とご協力を賜り、職員一同心より御礼申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。さて、当センターは平成31年2月に開所し、8年を迎えようとしています。

昨年から新しい職員も入職し、三名体制で日々職務にあたっています。皆明るく、笑いが絶えない事業所です。このような職員たちの今年の抱負をご紹介します。

職員A 「毎日筋トレを心掛け、健康的なメリハリのある体系を目指していきたいです。」

職員B 「常に笑顔で、一つ一つ出会いや、人との関りを大切にしていきたいと思えます。」

職員C 「心身共に健康に気をつけること、相談される皆様に安心感を与えられる存在になることを目指します。」

本年もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

新年のご挨拶  
サポートケア泉南ありのまま舎  
センター長 齋藤栄樹

新年は、行政からの委託相談業務の再編があり、それに伴う人事異動により新たな職員体制で臨んだ年でした。

職員数の削減もあった中でも亘理町を中心とした多くの障害のある方や家族、関係機関の皆様と日々様々な場面でお付き合いを頂きましたことに感謝申し上げます。

福祉サービス利用のおつなぎの場面では、亘理町や近隣の市町の社会資源が増加してきている中で、本来あるべき選択して活動の場につながるための情報提供や見学支援、体験利用を経て実利用につながる環境を一緒に進めていくことがより多く取り組めたかと感じております。

今年も一緒に考え、ご本人にとって最良の選択につながるためのお手伝いを進めていきます。

また、昨年は障害基礎年金申請に係る相談が多くありました。その都度申請にかかる情報を確認し、一緒に書類作成を進めていきました。今年も同様の場面に触れることが多くあると思えますが、一緒に学び、考えながら歩みを進めて参ります。

今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

1976年2月25日 第3種郵便物認可(毎週4回月・火・木・金曜日発行)



# 自立ホーム・入所施設 地域連携推進会議開催

近年、障害福祉サービスを提供する事業所が増えており、支援の質の確保が重要な課題になっています。居住系サービスにおいて、地域の関係者を含む外部の目を定期的にいれることが透明性を高め、質の確保に繋がると考えられ、令和7年度より「地域連携推進会議」の開催が義務化されました。

令和6年度においても一度開催しており、今年度の会議を12月に各事業所で行いました。

◆ 構成メンバーは、①利用者 ②利用者家族 ③地域関係者 (町内会、民生委員の方など) ④福祉に知見のある方 ⑤経営に知見のある方 ⑥市町村担当者 (④～⑥は任意) です。委員の皆様には施設内の見学を行っていただき、外部の方から見たご感想やご意見なども会議の中で頂戴しました。



## 【12月5日(金)】

### ホームケア仙台ありのまま舎 リビングセンター

5名の委員の皆様にご参加いただき開催しました。事前に見学いただいた中では、40年経つ建物ですが綺麗に整備されていること、数年前に住宅整備のためホーム北側に擁壁が建てられており現在の基準で建てられたものであると思うが、地震と大雨が重なった時は心配であることなどご意見がありました。

会議の中ではホームで取り組んでいる会議や委員会、研修等の報告、地域の行事への参加、権利擁護に関する取り組みなどを中心に説明をしました。

委員の皆様からは、水害の時に別の施設に避難する計画だが、スタッフが駆けつけられない時に地域の協力を得る方法、経年劣化に伴う修繕が増えており、新しく設置した時に次は何年後と交換時期を設定しておくことと長期的な予算が立てやすい事などご意見をいただきました。貴重なご意見をいただき今後運営に活かしていきたいと思えます。

(佐藤環)

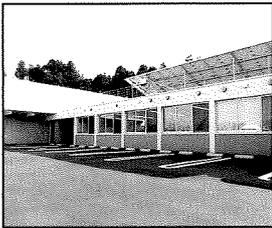
## 【12月10日(水)】

### 巨理ありのまま舎

本年度より全国の障害者施設で一斉に開催が義務付けられた地域連携推進会議が開催されました。施設の利用者が地域の一人として生活を送るために地域との関係づくりが重要であり、施設の訪問や会議を通じ、利用者との顔の見える関係を作り、日頃からお互いに声を掛け合えたりする関係づくりを目指すことが目的でもありません。

今年度の会議では施設の取り組みや状況をお伝えし、推進委員からは施設の中を見ても利用者の思いをくみ取るまでは難しいというお話や、家族が集まってお話し合える場があると良い、気持ちを伝える事が難しい方の思いはどう理解しているのか、どこも働く人が少なく大変だが職員が増えていくと良いとのお話がありました。

地域連携推進会議を通して地域に根づく施設になっていきたいと思えます。(大宮加奈江)



巨理ありのまま舎

## 【12月18日(木)】

### 太白ありのまま舎

この会議は利用者と地域との関係づくり、地域の方の施設や入居者の理解促進を踏まえ、サービスの透明性や質の向上、利用者の権利擁護等を目的に今年度から障害者支援施設やGHで義務化された会議になります。

昨年度から試行的に開催し今年度は2回目になります。委員等として茂庭台学区町内会連合会の会長様、近隣の特別養護老人ホームの苑長様、子どもの村東北の事務局長様、太白ありのまま舎入居者の代表、入居者のご家族、太白区役所障害高齢課障害福祉サービス担当係長様にお集まりいただき、資料に基づき、現在取り組み始めた意思決定支援、不適切なケア疑いの報告、現在の入居者の状態像、活動の様子等を説明しながら、ご意見やご質問を頂戴しました。



太白ありのまま舎  
地域連携推進会議

委員の方はから不適切ケア疑い時の再発防止策や研修方法、ボランティアの受入れについて等の質問、ご家族からは、来舎するといつも挨拶してくれるのでありがたい、地域とのつながりを感じるなどの意見を頂きました。

◆ 地域との繋がりを大切に、より身近な一員となれるよう入居者や職員一緒に取り組んでいきたいと思えます。(嶺岸智)

外部の皆様には私たちの運営や活動を知っていただき、さらには様々な貴重なご意見をいただきながらよりよい運営に繋がっていくことができるようにと思えます。



【ホームページQRコード】  
各事業所の情報、過去の会報「自立」など掲載しています！

# 「君とカタルシス」様より「寄付贈呈

「君とカタルシス」様は医師、難病指定医、弁護士、仙台市市会議員、楽器調律技術者など10名で構成されておられる皆様です。医療と音楽を連携させてコンサートを実施し、難病で闘病される患者さんとそのご家族を「精神的に支援する」こと、そしてコンサート、CDの収益金を難病支援団体へ寄付して「経済的に支援する」活動を続けておられます。この度、社会福祉法人ありのまま舎が「寄付を頂戴しました。」

理事長の山口慶子様（小児眼科医）が活動を始めるきっかけとなったのが、以前ありのまま舎に入居しておられた方のご家族と出会ったこととお話をいた

いただきました。

山口様は音楽家としても活動しておられ、児童養護施設や病院などへ出向いて行うピアノ演奏など、リトミック（音楽を通じて子どもの感性や表現力を育む教育法）などにも力を注いでおられます。

どなたでも自由に参加できるストリートピアノも企画されています。楽器のコラボも大歓迎です。ぜひご興味ある方はお問い合わせください。

【連絡先】ピアノサロンREFRAIN Lumiere(ルフランリュミエール)  
電話022(211)1965

## 【書損じはがき等】

「支援頂きありがとうございました(敬称略)」  
「ございました(敬称略)」

## 【バザー提供】

## 【バザー開催日のご案内】

《2026年2月》

- 3日(火) ヨークベニマル鉤取店
  - 5日(木) ヨークマルシェ大和町店
  - 10日(火) ヨークベニマル南品成店
  - 12日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば
  - 17日(火) ヤマザワ茂庭店
  - 24日(火) 袋原(同日葵ライブ)
  - 26日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば
  - 28日(土) ありのままショップセール
- サポートセンター)  
(仙台ありのまま舎)

「協力ありがとうございました(敬称略)」  
「ございました(敬称略)」

## 【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付けを、仙台西高等学校JRC有志・東北学院榴ヶ岡高等学校有志・個人の皆様にお手伝いいただきました。

◆会報の折り込みは、自立ホーム入居者有志の皆様、体調をみながらお手伝いいただいています。

◆バザー会では、各会場でコロナ感染症予防に気を付けながらお手伝いいただいています。ショップセールの会場でも、開始準備や片付け等のお手伝いいただきました。

## 【太白ありのまま舎】

茂庭台ボランティアグループの皆様や、宮城県車いすダンス協会様などに協力いただいている活動については、基本的な感染対策に気を付けながら、活動を進めていきたいと考えております。

元気に新年をスタートでき、健康に過ごせることのありがたさを感じております。いつも支えてくださる皆様のおかげと、心から感謝しております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆様にとって良い一年となりますように。

(遠藤寿子)

ありのまま舎後援会(敬称略)

全国の会員の皆様からのご支援、新規ご入会の方もおられました。ありがとうございました。  
(事務局 佐藤環)

## 【自販機販売設置支援】

◆サントリーブレッジ  
11月分の売上の一部を「寄付頂きました。」  
こくみん共済coop

宮城推進本部 1,263円  
ありのまま舎(自立ホーム・太白ありのまま舎・サポートケア  
県南・亘理ありのまま舎)  
6,659円



♪弾くと♪  
**誰かが笑顔になるストリートピアノ**  
これまでの街角ピアノから 一歩未来へ進む新企画

**2025年 12月26日(金)**  
18:00~21:00 (開場17:30)

会場:ピアノサロン REFRAIN Lumiere (ルフランリュミエール)  
仙台市青葉区中央2-9-7 地下鉄広瀬通駅 西2出口すぐ  
♪どなたでも自由にご参加ください♪  
♪YAMAHA グランドピアノ C6 を弾いていただきます♪

テロやワイヤレスのピアノ  
歌も大歓迎です!

利益を児童養護施設 小百合園に寄付します  
参加費 一般/高校生以上 2,000円 小・中学生 1,000円 ソフトドリンク付き

♪ Piano & Organizer  
山口 慶子 (やまぐち けいこ)  
NPO 法人 君とカタルシス 代表  
日本大学医学部医学科卒業、  
小児眼科医、  
医療と音楽を連携させて難病支援のため  
テロやワイヤレスのピアノを編曲中。  
東北学院大学音楽学系ピアノ科修士課程修了  
ポーランド ワルシャワ ショパン大学  
マスタークラス修了。

12月に開催したストリートピアノノ